



産業観光
きりゅう銀行⁽¹⁰²⁾

上質がもてなす人生の休憩処 桐生クオリティを発信

Each of Life

訪れる人の数だけ「Life（人生）」がある。Each of Life（イーチ・オブ・ライフ）は、それぞれの“Life”を送る人々が気兼ねなく立ち寄れて、「ほつ」と一息つくことをコンセプトにしたライフスタイルショップ兼カフェ。縫製業を営む株式会社ナガマサ（広沢町・長谷川博代表）が手掛け、2017年9月にオープンした。

元々遊技場だった建物がリノベーションされた店舗は、白を基調に木のぬくもりを感じる造りに。洗練された空間に並ぶのは、ナガマサの自社商品のほか、地元桐生をはじめ全国から集められたアパレルやアクセサリー、生活雑貨など。「作り手の想いが説明できるもの」を基準に、長谷川代表がセレクトした「ジャパン・クラフト」「キリュウ・クラフト」のアイテムには大量生産はない温かさや作り手の魂が宿る。

その中、メインを占めるのはカジュアルなシャツやパンツをラインナップするナガマサの自社ブランド「Season off（シーズン・オフ）」。培われた熟練の縫製技術が上質な国産生地に注がれ、身に着ける人を抜群の着心地が包む。ファストファッション全盛の時代に、織物のまち・桐生が放つディリーウェアが洋服の価値を再認識させてくれる。また、カフェでは専属のコーヒーマイスターが淹れる本格スペシャリティコーヒーが味わえる。店舗の中央に置かれた桐生産材木によるビッグテーブルでは、コーヒーを楽しむ人、PCで仕事に励む人、会話に華を咲かす人と、店内には思い思いの時間が流れている。



オープンに際して全国の品々に触れ、改めて桐生のものづくり技術の高さに気づいたという長谷川代表。最近ではEach of Lifeとして、東京の展示販売会などに出向き、ものづくりの総合ブランドとしての「桐生」発信にも努める。Each of Lifeのホームページにはこんな一文がある「The good thing good…(上質なアイテムが導く上質な…)」。人生が交わる場所・Each of Lifeは、訪れる人それぞれにとって“good”な何かを、きっと提案してくれる。

●住所／桐生市広沢町2-4106 ●電話／0277-46-8787

●営業時間／平日・土：午前11時30分～午後7時30分 日：午前10時30分～午後6時30分

●定休日／火曜日 ●HP／<https://eachoflife.com/>

